

麻酔科

＜指導医＞ 中村 ミチ子、宇佐美 タ子（指導責任者）

＜期間＞ 必須 1 ヶ月

＜指導体制＞ 指導医の指導のもと、手術患者の診療にあたる。

＜一般目標＞

初期臨床研修医師は、信頼される医療を行うために、麻酔科診療の基礎を理解し、麻酔科領域の基礎的臨床能力を身につける。

＜行動目標＞

- ①適切な術前管理を行うことができる
- ②全身麻酔の導入・維持ができる
- ③気管内挿管、ラリンジアルマスクを使用できる
- ④術中のモニタリングができる
- ⑤術中の循環管理ができる（昇圧剤、降圧剤が適切に使用できる）
- ⑥鎮痛剤、鎮静剤の使用方法がわかる
- ⑦脊椎麻酔、硬膜外麻酔ができる
- ⑧術後管理（術後回診、疼痛コントロール）ができる

＜研修内容＞

指導医のもとで手術中の患者管理に参加する。

＜週間スケジュール＞

	月	火	水	木	金
8:40～	術前カンファレンス	術前カンファ	術前カンファ	術前カンファ	術前カンファ
午前	手術室	手術室	手術室	手術室	手術室
午後	手術室	手術室	手術室	手術室	手術室
夕	術前カンファ	術前カンファ	術前カンファ	術前カンファ	術前カンファ

＜評価＞

- ① 各科研修終了時に指導医がオンライン卒後臨床研修評価システム（EPOC）に入力する。
- ② 各科研修終了時に看護部が「看護部評価表」に記載する。